

わたしたちの町

人口(男)……4,674人
(女)……5,004人
合計……9,678人
4月中の転入……71人
転出……68人
世帯数……2,307世帯

(4月末日住民登録調べ)

広報

あいかわ

昭和56年5月20日 第276号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、毎月15日に発行を予定しています。中学校生徒会の委託により、各家庭に配布されますので、届かない場合は役場総務課にお知らせください。

広報へのニュースの提供や意見等もおまちしています。

チームワークでがんばろう



五月十日

町内の四小学校では、五月十日、それぞれ運動会が開かれました。
短距離走、長距離走、リレーなど児童たちは大張り切り。くふうをこらした様々な種目で楽しめました。
体力づくりとともに「チームワーク」「やりぬく力」を育てたいというねらいを答える子供たちの力走ぶりに父兄席からは大きな拍手。おじいちゃん、おばあちゃん、幼児たちの交流種目もあって「お祭り気分」を盛りあげていました。
農家では田植え準備に忙しい毎日。しかし、この日はやはり、農作業を忘れて歓声をあげていました。
(写真：南小学校鼓笛隊の行進)

四小学校で運動会

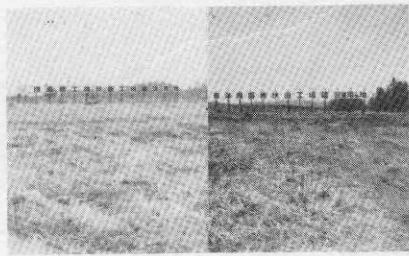
誘致企業第二号決まる

大野台に扶桑精工株式会社

大野台工業団地に扶桑(ふそう)精工株式会社の誘致が決まりました。大野台工業団地には昨年十月、東洋精工株式会社(株)の誘致が決定。二社ともに、大野台進出を示す看板を設置して、操業への胎動を見えています。

技術養成に
二十三名を採用

扶桑精工KK(本社：神奈川県相模原市、資本金一億円、従業員三百五十名、大野台社長)はガラス製品製造機械及びガラス金型のトップメーカー。金型はガラスびん、食器から光学機器、プラスチック用など幅広く、独自の技術は国際的にも高く評価されています。秋田工場(大野台)は、輸出の増大など需注の増大に対応するために建設するもので、同社では八番目の工場になります。
工場は、県道に面した約八万平方メートルの敷地に建設。投下資本は、当初八億六千万円を予定。年間生産額は操業時三億五千万円。四年後には十億円を見込んでいます。
五十九年工場着工。六十年操業を目ざして技術者養成を行う方針で、その第一陣として二十三名を採用。十四日、父兄、町長ら関係者の期待を受けて、出発式を行いました。
扶桑精工の各工場は、大都市周辺に立地しており、東北地方への進出は初めて。大野台の環境のすばらしさとあわせて、関係者の熱意と誠意が、進出決定の大きな要素となっています。
扶桑精工は六十三年には百十名の雇用を予定。東洋精工の百三十名と合わせて二百四十名の職場が確保されたことになりました。さらに町では「年内にもう一社を誘致したい」方針で、町民の期待もふくらんでいます。
また、県では今年度誘致した工場敷地の整地、排水、道路工事等に八千万円の予算を計画。来年度以降も計画的に、工業団地の整備を進めることにしています。
二社の看板が立つ工業団地。躍動の気配に町民の期待も大きい。



広報交通安全キャンペーン

飛び出し事故が約七割
子供の事故をなくしましょう



子供の交通事故で一番多いのは、いわゆる「飛び出し」です。昭和五十四年の幼児と小学生の交通事故のうち約七割は「飛び出し」が原因となっています。また、飛び出し事故は一、三年生が四、六年生に比べて約四倍にのぼっています。

おり、低学年ほど危険が多いことを物語っています。
新入学生は学校生活にも慣れ、はしゃぎがちになる季節です。父兄や運転者がしつかりと心のたずなを引きしめて、子供を事故から守りましょう。

歯がため

六月の朔日(さくじつ一日)は「歯がため」の日とされ、正月の干し餅を食べる習慣がありました。正月の餅には、強い威力があり、歯の根が固まり体が丈夫になると言われていました。この習慣は、お年寄りのいる家庭などではまだ残されているようです。歯のない赤ん坊に、固い干し餅を食わえさせて、成長を祈る家庭もあることでしょう。
のき下に干し餅がぶら下がっている光景は、ほとんど見られなくなりました。干し餅にかわってチョコレートやスナック菓子が入り込んでいる現在、歯がための習慣は、失くしたくない習慣の一つです。
また、六月四日はムシ歯予防デーです。むし歯は、一度かかると自然に治ることはありません。むし歯は偏食など心の健康にも悪い影響を及ぼします。
そして、むし歯予防はやはり幼年期からの指導が大切とされています。丈夫な歯を育て、丈夫な体と心を育てるため、お母さんは十分に気を付けてあげてください。



町長日記から

保育園に鬼の子を寄付したら、幼児たちはそれを投げつけたり転ばしたりして死なせてしまった。県内のある山村の話であるから、わが町でも油断のならないことだ。鬼の子をおもちやだと思っているのだ。東大に合格した学生が三本足の鶴を画いた話は有名だが、これが現実として地方農山村の問題となった。
すべて幼児期の家庭教育の素材が原因のようである。もちろんテレビ漫画のしわざでもあるだろうが、テレビに責任を負わせても解決にはならない。ある中学生が、畑でどろろ(茄子)がトマトか、その成り木を知らなかったことなど得意然と聞かえてくる。農山村で農山村を減す家庭教育をしてはどうにもならない。特に、幼児期の家庭教育は外面(そとづら)でやってはいけな

五月四日、全町の中学生がクリーンアップに参加した。私は所用があつて道すがらその状況を見る事ができた。
一生懸命にやっている感じが好ましく映じた。除雪車のなかった頃の県道や町道を子供が毎日除雪し雪が消える道掃きをした小学生時代を懐しく思う。

この勤務は当然のこと、誰もがほめてくれるわけではなく、中学生の心に満足感があれば、それで自立心が大きく育ったわけだ。
(義)



合川中学校生徒会で クリーンアップ作戦

あきかんの
量にビックリ

『通学に利用している私たちの道路をきれいにしよう』——合川中学校生徒会(会長 木村勝さん・会員三百三十三名)では、五月四日、道路ぞいに、全町クリーンアップ作戦を展開しました。

朝七時の広報無線をあいずに生徒全員が出動。空き缶、タバコのすいかなどを拾い集めました。

絶対やめて!!

「一人一人が道路を自分の家だと思えばいい。」「投げっぱなしで、あとは知らないという運転者が多い。」「私たち自身が手本を示して、みんなの道徳心を高めよう。」——作業を終えてさわやかな表情の生徒たちは、口々に運転者のモラルを訴えていました。

川井部落では四月五日、部落内道路を特別清掃パトロールし

川井部落で 特別清掃パトロール

こうした日頃の活動が実って川井部落は、今年環境衛生優良部落に選ばれ、三月三十一日の町政施行記念日で表彰されています。



育てよう
住みよい
町
スーパの手で
美しい町づくり

声をかけ合い
隣組で清掃運動

ました。早朝五時半からの奉仕作業に全世帯が協力。空き缶、鉄くずなどを拾い合いました。雪消えの道路には「ボーイ」ゴミがいっぱい。二トントラックに二台分が集まりました。

根田沢で 町植樹祭

町中央公園として
整備を計画

町植樹祭は五月二日、根田沢エゾ館林道沿線で行なわれました。李樹、バイパスから入るエゾ館林道周辺は、町中央公園とし



「風雪にたえてきた苗木を、大切に育てよう。」とていねいに植え付け。

自分たちの部落は自分たちの手で美しくしようとパトロール員は強い決意。「それにしても雪どけ後は、投げ捨てゴミが目立つなあ。」

て整備が計画されています。展望台、広場、管理棟、つり堀、植物展示園などを計画。林業者のレクリエーション基地とする構想で、五十七年度までに憩いの場がつけられる予定です。植樹祭ではアオモリトドマツ(モロビ)三百本を参加者全員で植栽。九年度生で三十センチメートルほどにしかのびない貴重苗木をていねいに植えつけ、将来的な管理を誓い合いました。

具体的な調査はこれから・国 発電の可能性は大きい・県

町では四月十六日、建設省と県から阿仁川ダム関係者を招き、ダム計画について説明を求めました。説明会は五十四年二月に次いで二回目。構想の具体化に対応して、町の意向を反映させるために開かれたもので、「二次災害の防止」・農業用水への影響」などについて、強い要望が出されました。

冒頭で町長は当時の「心配」を次の四項目にまとめ「下流の要望に十分に配慮してほしい」とのべました。

一、ダムが水を大きくする

二、大野台に開田した場合、排水対策は万全か。

三、農業用水への影響はないか。

四、漁業は守られるか。

を申し、排水対策には十分に力を入れると力説しました。また質疑の中で県では「阿仁川ダムには、発電がのる可能性が大きい」と答え、多目的ダムとしての検討も進んでいることを示唆しました。

◎ 着工年度は? ▽調査の進展と結果によるが五年ほど先になる見通しである。

閉会にあたって、米倉町議会議長が「下流町民の声を十分に聞き、不安を解消してほしい」と要望。今後継続して意見交換を図ることとした。

完全な防災ダムに 用水・排水に万全策を

町

農繁期で各農家は「猫の手も借りた忙しさ」。戸じまりは大じょうぶですか? 防犯連絡所協議会合川支部では、四月二十四日から、上杉、下杉地区百十五戸で防犯診断を行ないました。

カギをしつかりと

春の防犯診断を実施

同時に「風雪にたえてきた苗木を、大切に育てよう。」とていねいに植え付け。

家の戸じまりと同様に、車や自転車の防犯診断も確実に進めよう。なお、役場前広場の長時間駐車は、カギを警備室にお預けください。

金融機関強盗など、盗難車を使った犯罪が急増しています。また盗難車や無断借用の車でも、事故を起こすと所有者の責任を問われます。

自転車の盗難事件も後をたちません。チョット借用ウツカリ置き忘れのケースもあり、そのたびに「捜査」が行なわれています。



簡保資金でつくられたエゾ館線

町づくりでデツカク還元

簡易保険融資で道路

町では郵便局の簡易保険の積立金から融資を受けて、毎年、大きな事業を行っています。あなただけの簡易保険のかけ金が還元されています。

さて町づくりで役立っているわけでは、五十五年度は次の事業が行なわれました。

▽簡易保険積立金還元融資
新築建築促進対策実験事業、管理道エゾ館線開設（根田沢）
事業費二千二百二十七万三千円
融資額 七百五十万円
郵政省では、簡保資金でつくられた施設を題材とした写真を募集しています。町内では、営住宅、東小学校・西根田生活改善センターなどが簡保資金で建てられたものです。応募作品の提出、問い合わせは各郵便局窓口または役場総務課におよせください。

私たちが 広報をお届けします

— ごくろう様のひと声を —

広報あいかわは、中学校生徒会の協力で各家庭に届けられます。中学校生徒会では、地域づくりへの参加と奉仕の精神を育てることを目標に、毎月の広報配達を行なっているものです。町政と家庭を結ぶ大切なパイプ役—— 中学生の皆さんに「ごくろう様」のひと言をお願いします。

広報は毎月一回発行しています。届かない場合は、配達が大変に遅れた場合は役場総務課にお知らせください。

なお、編集の都合によって発行が遅れたり、クラブ活動などのため配達が遅れることもありまますので御理解ください。

今年の広報配達係の皆さんは次のとおりです。

(敬称略)

増沢 安部政信 安部欣哉 杉浦勝利 奈良高子 小笠原智枝 奈良純 杉浦文男 鈴木保光 木戸石 三沢千鶴子 佐藤吉哉 佐藤晋昌志 沢藤隆 高橋明美 桜田智幸 藤田由起子 佐藤元久 八幡岳 藤田智子 河田登喜子 美栄 杉浦正行 豊村みどり 駅前 三沢浩基 高橋秀幸 佐藤雄彦 佐藤浩宗 福岡拓 畠山章 桜田薫美 秋元恵子 菊地理加 山田和子 藤島皆子 佐藤百合子 佐々木敦 南誠也 木元重紀 三浦真紀子 三沢千賀子 木村芳彦 吉田大介 小笠原真寿美 伊藤光子 桜田真由美 村上美奈子 下杉 桜井智恵理 木村信子 後藤直美 桜井晃 工藤かおる 木村美香子 後藤ひろ子 川井 吉田勝恵 吉田剛 佐藤正人 松岡誠一 桜庭直人 桜庭達也 吉田孝行 山田正人 佐藤信子 佐藤園子 吉田和之 上杉 米倉善彦 長浜明美 工藤伸子 関朱美 工藤暢 工藤孝子 工藤雅美 佐藤由佳 桜田文仁 工藤敦子 工藤敦子 道城 松橋ゆかり 津幡修 李 岱 木村雄治 木村仁 成田孝二 平川寿明 成田理佳子 成田道代 平川恵美子 岩川充成 田文明 秋林直樹 藤岡勇治 松岡和夫 羽根山 松岡里美 坂上恵利子 松岡智里 松岡牧子 松岡美和子 田中茂勝 松岡和子 羽立 藤岡雅広 藤岡まゆみ 新田 目 新田 一秀 齊藤健一 福田 松井美智子 明田 酒井絵美子 西根田 金田馨 金田ひとみ 桜田朋子 金田了太郎 金田勝之 芹沢 長田清美 土濃塚万里子 三里 松橋文仁 高義義明 佐藤浩一 福岡由加利 福岡環 福岡美貴子 摩当 松橋雅典 松橋順子 三木田 三浦千登勢 三浦雪絵 三浦慶子 三浦英樹 三浦広義 三浦学三 三浦誠子 鎌沢 鈴木光博 福田靖裕 加藤正博 福田一志 福田智子 田中誠 御所野律子 御所野まゆみ 雪田 山岡浩美 杉山田 杉浦忠孝 伊藤利矢子 五輪 成田誠悦 弥栄 金洋一 金沢 佐藤正美 佐藤聖子 照内進 梅栄 三浦悦子 三浦利幸 桃栄 近藤勇 阿部美智子

子供の好きな水遊び

保護者が目を光らせて安全に

水の事故防止

六月、八月は子供の水の事故が目だつて増える時期です。子供の水の事故は、この時期に限らず一年中起こっています。六月、八月がとくに多く、同じ時期の交通事故による死者を大きく上回っています。子供は、水遊びが大好きです。

その反面、水の怖さを知りません。そのため、親がちよっと目を離したスキに、とにかえしのつかない悲しい事故に結びつくことが多いのです。子供の水の事故は保護者の責任と心得て、ふだんから子供によく注意するとともに、水の事故から尊い生命を守るために、次のような点に十分気を付けましょう。

▽子供たちだけで水泳や水遊びに行かないよう、ふだんから言いかせておきましょう。

▽家の近くにため池や用水池などがある場合、サクとかフタがない場合は、所有者に申し入れて、すぐ処置をしてもらいましょう。

▽危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら声をかけ、安全な場所まで遊ばせるようにしましょう。

雨降りのあとなど川や用水が増水しているときは、子供を近づけないよう特に注意しましょう。

▽自宅周辺百メートルくらいまでの所（幼児の活動範囲）に、危険な所がないか調べておきましょう。

▽海水浴などに行ったときは、子供が迷子にならないよう気をつけましょう。水の事故に結びつくことが多いのです。

行政相談委員会

桜井栄治さん(下杉)

気軽に相談ください

くらしの苦情や要望、意見を伝え、役所とみなさんのパイプ役として行政相談委員の制度があります。

当町では四月一日から桜井栄治さん(下杉・六十三歳)が委嘱されています。年金、登記、道路、郵便、生活保護、公害など、どんな小さいことでも気軽に相談ください。

また、長く行政相談員を努められた成田源蔵さん(李岱)は三月いっぱいでの任を解かれ秋田行政監察局長から表彰されました。

県消費者モニターに
松橋祥子さん
工藤洋子さん

五十六年度の県の消費者モニターに松橋祥子さん(道城)と工藤洋子さん(木戸石)が委嘱されました。モニター通信、物価調査など、消費者の立場で活動しますので、よろしく願います。

町のこと

(行事予定)

五月
25日 峰越林道開通式
28日 ことぶき大学
31日 誕生の森植樹

六月
7日 町内小学校野球大会
20日 ろばた講座地域めぐり
郡市二区小学校野球大会
(会場 合川球場)
22日 職場対抗ナイター大会

金 年

ご存知ですか 免除の手続き

国民年金の保険料は、四月から月額四千五百円。経済的な理由などで、どうしても保険料を納められない人は納付の免除を受けることができます。未納のままにしておくと、年金が受けられなくなります。役場福祉課に気軽に相談ください。

必ずうけよう

ハカリの定期検査

計量法の定めによる計量器の定期検査が実施されます。この検査を受けなくて、商品販売などに使用すると罰則(五万円以下の罰金)が課せられます。検査に合格した計量器には、合格シールがはられますから、買物の時は気をつけましょう。

検査は次の日程で行なわれます。

六月一日 午前十一時～十二時
午後一時～三時
合川町農協下大野支所

六月二日 午前九時～十一時半
午後一時～三時
同下小阿仁支所

午後一時～三時
役場前広場

事業所統計調査

七月一日に実施
調査にご協力を

昨年行われた国勢調査となら

おしらせ

町のこと

(行事予定)

五月
25日 峰越林道開通式
28日 ことぶき大学
31日 誕生の森植樹

六月
7日 町内小学校野球大会
20日 ろばた講座地域めぐり
郡市二区小学校野球大会
(会場 合川球場)
22日 職場対抗ナイター大会

金 年

ご存知ですか 免除の手続き

国民年金の保険料は、四月から月額四千五百円。経済的な理由などで、どうしても保険料を納められない人は納付の免除を受けることができます。未納のままにしておくと、年金が受けられなくなります。役場福祉課に気軽に相談ください。

必ずうけよう

ハカリの定期検査

計量法の定めによる計量器の定期検査が実施されます。この検査を受けなくて、商品販売などに使用すると罰則(五万円以下の罰金)が課せられます。検査に合格した計量器には、合格シールがはられますから、買物の時は気をつけましょう。

検査は次の日程で行なわれます。

六月一日 午前十一時～十二時
午後一時～三時
合川町農協下大野支所

六月二日 午前九時～十一時半
午後一時～三時
同下小阿仁支所

午後一時～三時
役場前広場

事業所統計調査

七月一日に実施
調査にご協力を

昨年行われた国勢調査となら

雇用保険事務

が変わります

七月一日から公共職業安定所(労務所)の届出用紙などが一部変わりました。これは事務の電算化を進めるためのもので、ご協力ください。

○届出用紙の一部が変わります。○一部の用紙は、あらかじめ事業主に渡しておきます。○即時処理の取扱時間は平日午前九時から午後三時、土曜午前九時から十一時までです。できるだけこの時間内におたずねください。

五月一日から 印紙税が 変わりました

火災は広報無線で お知らせします

町内外で火災が発生し消防車が出動すると、広報無線で発生場所をお知らせします。(土曜日の午後・日曜日の日中を除く)消防署への電話は消火連絡や救急出動の防たげになりますので、緊急用以外には、おやめください。また消火活動のジャマになる「ヤジ馬」は絶対にやめましょう。

電気工事士筆記 試験準備講習会

日時 六月九日・十一日
受講料 無料
会場 申込、問い合わせ先 県立鷹巣高等職業訓練校(電話二一六二六)

不法電波防止 旬間です

六月一日から

無線機は免許を受けて使います。

○ラジオ・トランシーバーはマニクを認認して買います。○テレビやラジオに、不法電波によると思われる「乱れ」が出た時は東北電波管理局(電話二二二一六二五二二)にお知らせください。

集 県青年婦人海外研修参加者

訪問国 ソ連・西ドイツ・フランス・スウェーデン
期日 八月二十六日～九月八日
派遣予定 当町一名
対象 青年二十歳以上三十歳未満 婦人二十四歳以上四十歳未満
経費 七十四万円 内本人負担 二十七万円
募集締切 六月十五日
申込 問い合わせ先 役場福祉課

わが家のわたしの宝もの

④

「くんず、けら、こんべわらじ、てつきやしき、こだし、ざる、ど……手てつくるものは、何でもつくれます。ただ、左手が不自由で、わら打ちに苦労しています。佐藤さんは81歳。昭和45年の町ことぶき大会に出品した草けらで町長賞を受賞したのをきっかけに、わら工芸品づくりが本業になりました。

「わら仕事をおぼえたのは、戦時中に官山(営林署)に勤めて炊事当番になった時。当時は116人の作業員があり、米を1日に3俵炊いたものです。炊事係はゆつくり寝ることも許されない忙しさで、わら仕事をして寝ないようにしていました。当時はケラ1枚が180円。現在は民芸用のケラが1枚800円だそうです。

「今でも、カツパは汗をかいて仕事にしがたくなると言ってケラを注文する人がいます。盆の前はカツパよりもケラのほうが仕事にしやすいです。しかし、注文のほとんどは民芸用。化学繊維を使ったものはさらわれるため、材料集めも一苦労。『身近な草で、ビニール以上にじょうぶなものがいっぱいあります。佐藤さんから手渡された1本の草は、どんなにひっぱっても切れませんでした。最近、葬式用のわらじを作れる人がいないため、佐藤さんのところにもらいに来る人も多いとのこと。』「自分でできることは自分でしたいと思っています。月に2度ほど病院に行きますが歩いて行きます。何でもタダだため、ほんじねやくて行かえねやす。体の働きも年々良くなっています。』佐藤さんの言葉からは、障害に負けない強い意欲が伝わってきました。



川井 佐藤 勘平 さん

自立を支える わら工芸品



今年も体力づくり

100キロコンペ スタート

百キロコンペスタート会は、四月十六日大野台ハイランドで開かれました。三歳児から七十代の後半まで八十名が参加。周辺の春の気配を楽しみながら、思い思いのペースで歩き走りまわりました。

活用ください 体育指導員

今年の町体育指導員に次の方々が委嘱されました。町公民館または本人に申し付けの上、体力づくりの指導などに活用ください。(敬称略)



おはよう野球参加チームでは四月十日、ハイランド球場で環境整備の奉仕作業。十二日には合川球場で、前夜祭を開きました。今年は二十三チーム、約七百名が選手登録。野球を通じて奉仕、節酒、交通安全などの呼びかけも行ない、地域づくりにも参画しようと呼びかけました。

おはよう野球 はじまる

前夜祭・奉仕作業で幕明け

成田耕造 (李岱・商業)
佐藤隆男 (木戸石・合川高校)
佐藤泰子 (東根田・家事)
金田泰子 (新田目・社会福祉協議会)
米倉圭子 (上杉・家事)

今月のことば

石海ストロブの普及で、火は思いどおりに消えるものと思込んでいる人がふえています。スイッチ一つで、簡単に消えるため、恐ろしがマヒしてしまっていないでしょうか。もう一度、各家々を回って徹底した火の注意を呼びかける必要があります。(四月二十一日、緊急消防団幹部会の話合いから)



母子の 会話

はめるにせよ、しかるにせよわが子についての「情報」は欠かせません。その「情報」の豊富さは、

どうしても共に過ごす時間に左右されますから、親が勤めに出ていたため子供と顔を合わせる時間が少なく、また子供のことに付いて父母間の情報交換があまりないような場合、子供の小さな出来事やうになります。

子供についての「情報」

親子の境を越えた「つき合い」を

一般に母親は子供の短所ばかりが目に入り、あれこれと注文することが多いようです。しつけを例にとっても、母親は無理になだめたり、むやみにしかるなど感情的になりがちと云われます。



眠っている本は
ありませんか

献本運動で図書充
実に協力ください

町公民館では「読書を通して心豊かな子どもを育てよう」を相言葉に親子読書運動をすすめています。

現在、幼児児童を対象にした部落ごとの「地域文庫」の設置をすすめています。しかし、冊数が少なく地域の要望に充分に答えることができません。そのため図書館では、各家庭からの「献本」を呼びかけています。あなたの家庭には、本箱の隅で眠っている本がありませんか？ 各家庭の読み古しの本や、積みっぱなしになっている本などを地域の子どもたちのためにお役立て下さい。

献本の申し込みは、町公民館(電話二一四)または各部落公民館主事にお任せください。

あなたはどうぞ 親子読書会へ

親子読書会は、子どもを持つ親であれば、誰でも参加できます。



図書室

一冊の本

おへんろさん
宮脇 紀雄 ぶん
井口 文秀 え

母のいない子供がさびしい気持ちやがやしく描かれている一冊です。

母のいない子供がさびしい家が泊まります。タケはそのおへんろさんの中に、母のおもかげを見、母の名を呼びます。

淡い色彩で描かれる南国の春の風景が、人々のふれあいの背景になって、心をひきつけます。純真そのもののタケの表情が心を洗い、心を豊かにすることでしょう。

春の日ざしを楽しみながら、屋外での親子読書会の時間をつくってはいかがでしょうか。

その事自体はともかく、方では細かいことにこだわらない。父親の立場からの接し方も必要でしょう。いづれにしても、親と子の境を越えて同じ人間として人間の在り方、生きがい、物事の善悪などを話し合えるふん開きづくりを心がけましょう。

町の異動

杉澤佐一郎 (財政課参事)
(任用)
畠山洋子 (診療所歯科衛生士)

善意のご寄付

(香典返しにかえて)

木村隆夫 駅前(故)父 春吉
王藤正男 上杉(故)父 順一郎
斎藤節三 駅前(故)母 アサ
吉田子之松 川井(故)母 ヒサ
(広報郵送料として)
川崎市中原区 宇野陽子
北葛飾郡幸手町 高橋光男
京都市山科区 山下ちづ子
(どうさん ほうき寄贈)
木戸石寿クラブ、三木田寿クラブ、新田目寿クラブ、李岱成田ナカ

慶弔だより

○おめでとうございます
藤島朋樹 満 長男 木戸石
鈴木貴憲 憲一郎 長男 増沢
穴倉由紀子 敏雄 長女 道城
小野勝也 勝規 長男 木戸石
吉田千晴 喜代志 二女 川井
佐々木雅子 久雄 長女 大学校
鈴木美代子 幸弘 長女 上杉
金田恵美子 和彦 長女 摩当
藤島真弓 昭一 長女 木戸石
杉澤大輝 敬輝 長男 杉山田
松橋宝子 常春 長女 杉山田
平川優子 雄一 長女 李岱

●おくりやみ申し上げます
長寿 横綱 山岡さん没す
木村春吉 66 夫 駅前
工藤順一郎 63 本人 上杉
山岡リウ 98 国蔵 祖母 雪田
鈴木茂 61 本人 鎌沢
松橋ナツ 78 昭一 母 三三
吉田ヒサ 84 子之松 母 川井
松岡忠 79 本人 羽根山
斎藤アサ 58 本人 駅前